



1. ニュース&トピックス

国会議員選挙に国際監視団が招かれるか？

12月6日の国会議員選挙に関し、ベネズエラの選挙審議会と同審議会の保障する透明性だけで十分であると考えているが、野党は国際監視団の招聘を要請している。(11月8日、CNN)

マドゥロ：「革命は決して敵に手渡さない」

ベネズエラの大統領は12月6日の国会議員選挙において反対派が勝利した場合には、政府による軍民合同評議会を発動するだろうと述べた。(11月8日、CNN)

全国統合運動党(MIN-UNIDAD)はチャベス派か野党か

同党は“我々は野党だ”と宣伝し、野党と酷似した体裁を整えているが、実は候補はチャベス派である。野党によれば、同党は政府によって“乗っ取られている”としている。(11月5日、BBC Mundo)

伊藤米太郎氏、勲章受章

元ベネズエラ日本人会会長の伊藤米太郎氏が本年秋の叙勲受賞者に選ばれ11月13日旭日双光章を受章されました。当協会としてもこれまでの同氏のご功績に敬意を表するとともに、この度の受賞を心よりお慶び申し上げます。

2. 寄稿：第11回ベネズエラ料理教室に参加させていただいて

丸橋 映子

先日、初めてベネズエラ料理教室に、参加させていただきました。モリス・レイナ氏が講師を勤められるとのこと、とても楽しみにしていました。





- ①ツナバケット
- ②ギアナ風鶏の煮込み
- ③トマト・アボガド・キュウリのサラダ④オレンジゼリー

なんと、食欲をそそるメニューではありませんか！ どの料理も、ぜひ覚えて帰らねばと、思いました。

まずは、時間のかかるものから。

②のメインディッシュは、2 kgのお米を、袋の真ん中あたりをしぼって、半分位をバサッとお釜のなかへ。よく研いたら、お水の量は大体でスイッチ オン。

次に④のオレンジゼリー。

オレンジジュースに砂糖とゼラチンを加えて温めながら溶かして。少しゼラチンが少な過ぎるのでは？ そんなことは、お構いなく、シズシズと冷蔵庫へ。生クリームも、買ってあるし、楽しみ。

と、そこへ、何故だか、オレンジジュースを 2 リットル追加。「アーッ」、しかし、そのままお手並み拝見。

次に①に添えるキュウリのピクルス作り。キュウリにフォークでタテに筋を入れる。なるほど、味が染みやすそう。それを、小口に切ると、花のようで可愛い。

③のサラダの、アボガドの切り方は、縦にぐるっと切れ目を入れたら、両手で持ってグルッと一ひねり。二つにわれたら、包丁を、まるくて大きな種に向かって、トンと突き立て、それも軽く一ひねり。大きな種が、そのまま包丁について、すっぼりとれて、大喝采。何人もマスターして、大喜びでした。

味見をして、調味料を足すときも、あと少しって、一つまみかと思いきや、掌に盛って、みんなで「エッ」すると「ベネズエラの少しです」って。それだけで、みんなでお腹をかかえて大笑い。日本の少しとは、違うそうです。

完成したお料理を盛り付けたら、ワインで乾杯。

①のカナッペ風、ツナバケットには、黒オリーブ、②の、ギアナ風鶏の煮込みにはクミンやケッパー、大好きなコリアンダーをちりばめて、とつても、ベネズエラっぽいおいしさに。どれもこ

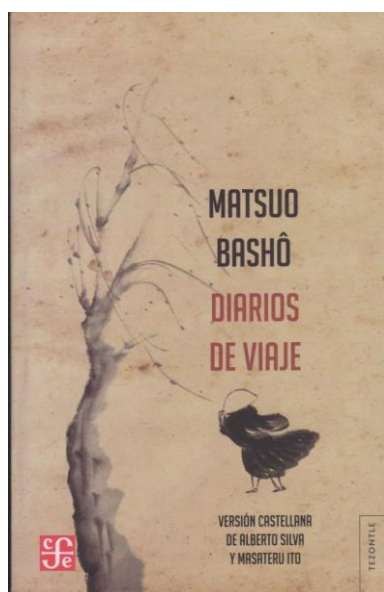


れも、見た目にも映える、美味しいお料理に感激。

その上に、モリスさんのクアトロと歌の生演奏とダンスで大盛り上がり。なんて素敵なパーティーでしょう。

そうそう、デザートも、忘れないで。あら～、やっぱりちょっと、イメージの違うタイプのデザートになっていて、またまた大笑い。

ぜひ、また、次の機会も、参加させていただきたいと思いますので、どうぞ、よろしくお願いたします。スタッフの皆様、お世話様でございました。(了)



芭蕉「紀行・日記編」のスペイン語訳 が出ました！

松尾芭蕉の「紀行・日記編」のスペイン語訳”*Diarios de Viaje*”がこの度アルゼンチンの Fondo de Cultura Económica de Argentina 社から出版されました。
「野ざらし紀行」、「鹿島詣」、「笈の小文」、「更科紀行」「おくの細道」および「嵯峨日記」の6編が収められています。
アルベルト・シルバ/伊藤昌輝共訳。

<https://www.fce.com.ar/ar/libros/listado.aspx?cat=p>

